

# 創立70周年

# 北海道新十津川農業高等学校



5/12 記念植樹の様子

現在、北海道には公立高等学校が232校ありますが、農業関係の学科を設置しているのは、北海道新十津川農業高校を含め30校です。  
北海道新十津川農業高校が開校してから今年で70周年を迎えます。学校名や学科名は変わっていますが、本町の基幹産業である農業を学べる学校という基本方針は開校当初から変わっていません。

## これまでの歩み

- 昭和23年 北海道立滝川女子高等学校新十津川分校開校（定時制農業科1学級）
- 昭和27年 北海道新十津川高等学校として独立
- 昭和44年 北海道新十津川農業高等学校と改称、定時制から全日制に（農業科1学級、生活科1学級）
- 昭和46年 旧新十津川中学校校舎に移転し、現在の場所に
- 昭和56年 農業・生活科1学級体制
- 平成13年 ふるさとまつり初出店
- 平成22年 ガーデニングコンテスト初出場
- 平成23年 管内教育実践表彰受賞
- 平成25年 パン甲子園初出場
- 平成27年 北海道教育実践表彰受賞

## 現在

現在1学年25人、2学年30人、3学年31人の計86人が学んでいます。1学年は基礎的な学習を、2・3学年は農業コースと生活コースに分かれ、より専門的な学習を行っています。  
日頃の学習の成果を発揮し、北海道農業高校生ガーデニングコンテスト（平成27・28年大賞）、パン甲子園（平成27年準大賞、平成25・29年地域賞）などの大会で素晴らしい成績を残しています。

また、地域の方を対象に、ガーデニングフェア（5月）、収穫祭（10月）などで販売会を行っています。



## 70周年記念式典

10月27日(土)に創立70周年記念式典と元北海道滝川高等学校長 西村耕司氏による記念講演を行います。

## インターネット光回線がない地域のみなさん

# 快適に使えるチャンスです！

光回線が利用できない地域でも、快適なインターネットを使えるようにするため、町では無線高速通信の環境整備を計画しています。整備するには100戸以上の仮申込が必要となります。現在、受付中ですので、ぜひお申し込みください。

### 無線高速通信って何？

町が整備する基地局と自宅の屋根などに設置するアンテナの間を無線で通信し、快適なインターネットが利用できる仕組みです。

### どうして100戸以上の申込みがないと整備されないの？

無線高速通信は、民間会社が運営します。安定した経営のために、100戸以上の契約が見込まれることが誘致の条件となっています。（基地局などの設備は町が整備します）

### 対象者は？

光回線が利用できない農村地域（字美沢、幌加は除く）に居住している方が対象です。アパートに居住している方も申し込みます。

### いくらかかるの？

1世帯あたりの目安は、月額約6000円で、機器レンタル・プロバイダ料金が含まれます。

### どのくらい快適なの？

パケット量を気にすることなく、光回線同様、快適に動画サイトなどを見ることができず。（速度は実測毎秒5メガ）

### いつから使えるの？

平成31年11月から利用開始予定です。

### どうやって申し込むの？

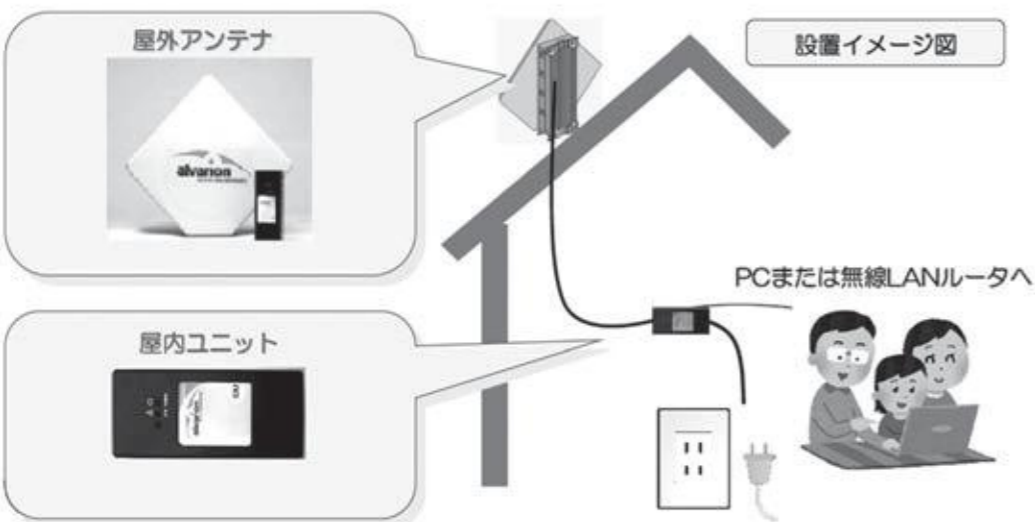
利用希望申込書をFAX、役場に持参、郵送、メールのいずれかの方法で提出してください。

※申込書は、役場2階総務課で配布しています。また、町HPからもダウンロードできます。

■申込期限 7月10日(火)

## 受信アンテナ設置について

ご契約頂いたお客様のお宅にはアンテナを設置いたします。



※平成31年11月から利用を開始すると工事費は原則無料となります。